

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	キャリアデザイン1	
科目基礎情報					
開設学科	放送芸術科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	B検3級過去問題、就活ドリル/毎回のテーマに合わせて資料として配布する。必要に応じて映像資料や作品を見せる。				
担当教員情報					
担当教員	笹本 崇、根岸 史人		実務経験の有無・職種	有・映像編集業務(笹本)・音声業務(根岸)	
学習目的					
前期における授業や実習のスケジュール確認や連絡事項などを伝える。					
専門学校生活を送る上でのアドバイスや注意点などを伝える。					
学校行事への積極的な参加を理解させる。					
ビジネス能力検定ジャブパス3級の受験をさせる。					
到達目標					
放送芸術科の学生として2年間過ごしていく上での自覚や意識を理解させる。					
普段の授業や実習での態度や姿勢を学ばせる。					
放送業界の全体の職種を理解させ将来の方向性を意識させる。					
社会人になるマナーや知識を身に付ける為、全員がビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目標とする。					
教育方法等					
授業概要	この授業ではテキストを毎回配布、重要ポイントを空欄にしてテキストに書き込み覚える、映像の視聴を交えながら重要ポイント理解する。				
注意点	この授業ではキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。 理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	20%	授業内で出される課題(感想文や作文、小テストなど)の結果で評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	80%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	スケジュール確認 & B検対策講座(1)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級とは 模擬試験①(H28年前期問題)		
2回	スケジュール確認 & B検対策講座(2)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級模擬試験(1)解説		
3回	スケジュール確認 & B検対策講座(3)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級時事用語ミニテスト(1)(あ行～か行)		
4回	スケジュール確認 & B検対策講座(4)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級時事用語ミニテスト(2)(か行～さ行)		
5回	スケジュール確認 & B検対策講座(5)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級時事用語ミニテスト(3)(さ行～た行)		
6回	スケジュール確認 & B検対策講座(6)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級時事用語ミニテスト(4)(た行～な行)		
7回	スケジュール確認 & B検対策講座(7)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級時事用語ミニテスト(5)(な行～は行)		
8回	スケジュール確認 & B検対策講座(8)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級時事用語ミニテスト(6)(は行～わ行)		
9回	スケジュール確認 & B検対策講座(9)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級模擬試験(2)+解説(H29年前期問題)		
10回	スケジュール確認 & B検対策講座(10)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級模擬試験(3)+解説(H29年後期問題)		
11回	スケジュール確認 & B検対策講座(11)		H R 連絡事項 ビジネス能力検定3級模擬試験(4)+解説(H30年前期問題)		
12回	スケジュール確認 & 就活ドリル(1)		H R 連絡事項 就活ドリル(1)(英語)+解説		
13回	スケジュール確認 & 就活ドリル(2)		H R 連絡事項 就活ドリル(2)(国語)+解説		
14回	スケジュール確認 & 就活ドリル(3)		H R 連絡事項 就活ドリル(3)(数学)+解説		
15回	スケジュール確認 & 就活ドリル(4)		H R 連絡事項 ※コース別実習コース分けアンケート 就活ドリル(4)(理科 & 社会)+解説		